

甲 第 号

長谷川 真理 学位請求論文

審 査 要 旨

奈 良 県 立 医 科 大 学

## 論文審査の要旨及び担当者

	委員長	教授	庄 雅之
論文審査担当者	委員	病院教授	西久保 敏也
	委員(指導教員)	准教授	野上 恵嗣

主論文

Risk factors of malnutrition in children with severe motor and intellectual disabilities

重症心身障害児における低栄養のリスク因子についての検討

Mari Hasegawa, Kiyotaka Tomiwa, Yukie Higashiyama, Chiharu Kawaguchi,

Hajime Kin, Masaru Kubota, Midori Shima, Keiji Nogami

Brain and Development On-line publish July 02,2020

## 論文審査の要旨

重症心身障害児(重心児)は低栄養に陥るリスクが高く、経管栄養を必要とすることもある。しかし、必要エネルギー量を設定することは容易ではない。本論文では、重心児における栄養状態について調査し、やせが強い児とそうでない児の身体測定値、血液検査所見、筋緊張、呼吸管理方法、栄養管理方法等の臨床所見について比較検討し、低栄養に影響を及ぼす因子を検討した。その結果、経口摂取のみの群や呼吸補助を受けていない群は BMI z-score が低値であった。多変量解析では、呼吸補助の有無が他の因子と比較して有意に BMI z-score と関連があった。重心児における適切な栄養摂取量は呼吸補助の有無を考慮して決定すべきであり、さらに定期的に再評価することによって、適切に変更していくことが重要であると結論された。

公聴会では、栄養状態と呼吸補助の関連性の理由、コレステロール値と投与栄養との関連、栄養管理の目標設定、食事記録の妥当性、個々の背景因子の相違の影響、栄養指導や地域でのサポート体制などの県内の取り組み、等に関する質問が為されたが、いずれも的確な考察のもとに適切に回答され、学位研究の成果が認められた。

以上より、本研究は博士（医学）の学位に値すると評価できる。

## 参 考 論 文

1. Thyroid function in patients with selenium deficiency exhibits high free T4 to T3 ratio

Ryohei Kobayashi, Mari Hasegawa, Chiharu Kawaguchi, Naoko Ishikawa, Kiyotaka, Tomiwa, Midori Shima, Keiji Nogami.

Clin Pediatr Endocrinol. in press (2021;30(1))

以上、主論文に報告された研究成績は、参考論文とともに発達・成育医学の進歩に寄与するところが大きいと認める。

令和2年12月8日

学位審査委員長

消化器機能制御医学

教授 庄 雅之

学位審査委員

発生・発達医学

病院教授 西久保 敏也

学位審査委員(指導教員)

発達・成育医学

准教授 野上 恵嗣